

大阪きょうだいの会例会「きょうだいカフェ」のお誘い

ひとりだけで苦しむのはよそう／ひとりだけでボソボソ言うのはよそう／なぜならそれは皆の苦しみだから／
 “生きていて本当に良かった。”と きょうだいと障害者がともに言える社会を創ろう！！

●今から半世紀前の1963年の5月19日付の朝日新聞「読者の欄」で、先輩たちが仲間たちへ「きょうだい会を作ろう」と呼びかけました。私たち大阪きょうだいの会はこの呼びかけ文の言葉を大切に引き継ぎながら活動している「障害児者のきょうだい」の自助グループ（SHG）です。

●こんな活動をしています。

- ①例会『きょうだいカフェ』の開催（原則として、当事者だけのクローズの会）
- ②セミナー等の啓発活動（当事者以外の人でも参加できるオープンの会）
- ③『通信』の発行（概ね10、2、6月の年3回）
- ④全国、関西各地のきょうだい会との連携・交流 等々



●例会「きょうだいカフェ」は《自分の生きづらさや悩みを仲間に話し、聴いてもらい、分かち合う場》《必要な情報を交換しあい、互いに共有する場》です。きょうだいとしての自分の体験や感情を言葉にすることで、心の底にある「つかみどころのない、もやもやとしたもの」に少しずつ形が与えられていきます。これまでの人生をふりかえり、喜怒哀楽を含めた「あるがままの自分の姿」を語り、他の仲間が語る物語と自分の物語を重ねあわせてみる。その重ねあわせの中から仲間としての「共感・分かちあい」が生まれてきます……。そして、自分が抱えている様々な問題を仲間のサポートを受けながら《自分自身で折り合いをつけながら生きていく道》を探ります。

例会参加者は8名前後で、その都度、顔ぶれが変わります。年齢は20～70代と幅広く、どちらかといえば女性が多いです。初めて参加されるきょうだいが毎回1～2名おられます。私たちは顔ぶれの違った仲間たちが創り出す「一回限りの時間と場」を大切にしています。

（＊例会の後は、自由参加のアフタートーク（居酒屋での飲み会）も行なっています）

【当面の日程】

●第50回例会＝3月24日（日）	国労大阪会館 （2階、第1小会議室）	13：15 開場・受付 13：30～16：45	対象＝概ね18歳以上の「障害児者の兄弟姉妹」 参加費＝1,000円（会場費・資料代・通信費など）
●第51回例会＝5月26日（日）	国労大阪会館 （2階、第1小会議室）		
●第52回例会＝7月28日（日）	国労大阪会館 （2階、第2小会議室）		
＊申込み＝事前に参加のご連絡をいただければ助かります（電話、ショートメール）。当日参加も歓迎です。			

●第5回全国手をつなぐ育成会連合会全国大会京都大会 《家族・支援者分科会Fコース 「障害児者のきょうだい」の話をしよう》	2019年2月23日（土）11：00～16：30 国立京都国際会館 ＊企画・運営協力。全国きょうだいの会、関西圏のきょうだいの仲間が講演者、シンポジストとして登壇します。
●全国きょうだいの会全国総会 in 大阪	2019年4月20日（土）～21日（日） 大阪市立長居ユースホステル

【問合せ】大阪きょうだいの会世話人会事務局 090-2384-9368（溝上）